

★このレポートでは、青年部事業の実施報告や事業PRを行っていきます★

青年部メンバー 各位

Feb.16,2017

尼崎商工会議所青年部レポート 【平成28年度 vol.19】

Young Entrepreneurs Group Report

地縁をつむぎ、知縁につなぐ青年部～市制100周年を盛り上げ、次の100年の創造へ～

尼崎商工会議所青年部「2月例会」 青年部と行政職員が大いに語り合うシリーズ9年目 「稲村市長と青年部がつなぐ100年後の“あまがすき”」 ～青年部・行政連携ミーティング～

(2月16日(木) 開催事業報告 メンバー出席 51名、行政職員17名、オブザーバー 8名)

事業担当：ドリームAMA委員会

本青年部ドリームAMA委員会(今里副部長、(株)今里三合園 社長)は、2月16日、尼崎商工会議所601会議室において、“2月例会 青年部と行政職員が大いに語り合うシリーズ9年目「稲村市長と青年部がつなぐ100年後の“あまがすき”」を開催し、行政職員の皆様、青年部メンバー、オブザーバー 総勢76名の参加があった。(メンバー出席51人、行政職員17人、オブザーバー8人)

当日は、増田委員の司会進行のもと、松本部長の開会挨拶ののち、道脇委員長が趣旨説明を行いました。その後、稲村和美尼崎市長から、「稲村市長と青年部がつなぐ100年後の“あまがすき”」の基調講演を頂いた。市制100周年事業への協力を述べるとともに、2年後に再建予定の尼崎城の活用について、多くの人から意見を頂きたいことや、これからの尼崎市のあり方等について講演して頂きました。

引き続き、今、話題のアマガサキの未来を考えるカードゲーム「アマガサキトゥザフューチャー」を実施。尼崎のこまりごとの解決方法を、自由なアイデアと直感で考える「リソースゲーム」と、2045年のまちの未来をみんなでイメージする「フューチャーゲーム」の2つのゲームをプレイしました。フューチャーゲームでは、2045年には、365日24時間、市民のために働く、「稲村市長型ロボット」が誕生するなど、画期的なアイデアも出されました。カードゲームを通じて、市長、行政職員、青年部のメンバーが行政の立場、民間の立場から相互に熱く意見交換をし、交流を深めました。

また、青年部スピーチでは、ドリームAMA委員会の南委員と、井上委員が、それぞれ個性豊かなスピーチをされ、会場は大いに盛り上がりました。



進行方法を説明するゲームマスター



松本部長挨拶



稲村市長 基調講演



市長を交えてカードゲーム

■ 本件担当 ■

尼崎商工会議所 青年部事務局
地域振興グループ 吉野

Tel. 06-6411-2252 Fax. 06-6413-1156

E-mail: seinenbu@amacci.or.jp

URL: <http://www.amacci.or.jp/>